

平成 16 年 10 月 8 日

第 7 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長、岡田委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

松本委員長から、8 月 31 日開催の第 6 回運営委員会、及び 9 月 27 日開催の第 7 回運営委員会の協議状況について報告があった。

3 全体議事フローについて

今後の議事の流れについて、運営委員会からの提案として川谷委員から説明があり、資料『全体議事フロー（案）』を基に協議を行った。協議の中で出た各委員の意見を補強意見として、フロー（案）を補強し、次回の流域委員会で再度協議する。

4 過去の水害の原因等について

『過去の水害の原因等』について、河川管理者から説明があった。過去の被害とその対策等の詳細事項については、今後、具体的議論（治水安全度の設定等）の中で補強していく。

5 リバーミーティングについて

第 1 回の参加状況、アンケート結果等について、委員長から報告があった。

今後は、2 月に 1 回程度開催し、第 2 回は 11 月中旬～下旬を目途に開催する。当面は治水をテーマとする。

6 武庫川の改修工事の経緯と今後の方針

リバーサイド住宅等に係わる河川改修工事の経緯と今後の方針について、河川管理者から報告があった。

7 治水計画の検討

『治水計画の検討（治水安全度の設定から基本高水流量までの概略）』について、河川管理者から説明があった。

河川砂防技術基準（計画編）の改正については、川づくりについての流れが大きく変わっているという指摘があった。そのため、情報を共有する手立てを考える。

次回流域委員会までに、情報を共有する方策（勉強会の設置等）を考える。

検討する数値等の詳細事項は、今後の具体的な審議の中で検討していく。

8 今後の流域委員会の日程

第 10 回流域委員会は、平成 17 年 1 月 31 日（月）午後 3 時 30 分に開催する。

以 上